

国際知財司法シンポジウム 2017

日中韓・ASEAN諸国における知的財産紛争解決

本シンポジウムは、知財紛争解決について、司法分野を中心に、日中韓・ASEAN諸国での討議を行う初めての試みになります。

知財関係紛争に関する各国の法制度や課題を理解するとともに、共通認識を醸成することによって、アジア地域全体の紛争処理能力の向上を図ることを目的としています。併せて、我が国の法曹関係者や海外進出を行う民間企業の皆様に、知財関係紛争に関する情報を提供していきます。

【日時】 2017年 10月 30日 (月) ~ 11月1日 (水)
(プログラム詳細は裏面を御覧ください)

【会場】 弁護士会館2階講堂クレオ

千代田区霞が関1-1-3 (東京メトロ「霞ヶ関駅」B1-b出口直結)



主催

最高裁判所, 知的財産高等裁判所, 法務省, 特許庁
日本弁護士連合会, 弁護士知財ネット

後援

外務省, 国際協力機構, 国際民商事法センター, 知的財産戦略本部,
日本経済団体連合会, 日本国際知的財産保護協会, 日本知的財産協会,
日本弁理士会, 日本貿易振興機構, 文化庁【五十音順】

参加登録は
こちらから

要事前登録

参加費無料

以下のホームページから、参加登録ページにお進みください。

<https://www.jsip-tokyo2017.com>

※定員になり次第、申込受付を終了いたしますので御了承ください。
※シンポジウム当日は、記録のため写真撮影等が行われる予定です。



プログラム概要（日-英同時通訳）

[1日目] 10月30日(月) 9時受付開始

10時00分～10時15分	知財高裁所長あいさつ
10時15分～10時30分	事案説明
10時30分～11時30分	模擬裁判(日本)
11時35分～12時35分	模擬裁判(中国)
14時10分～15時10分	模擬裁判(韓国)
15時15分～16時15分	模擬裁判(シンガポール)
16時30分～17時30分	総括パネルディスカッション

[2日目] 10月31日(火) 8時30分受付開始

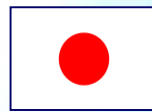
9時30分～12時00分	商標の類否判断及び関係紛争の処理に関する分科会 第1分科会 カンボジア, ラオス, ミャンマー, タイ, ベトナム 第2分科会 ブルネイ, インドネシア, マレーシア, フィリピン
14時00分～14時40分	各分科会モデレータ報告
14時40分～15時40分	総括パネルディスカッション
16時00分～16時50分	法務省司法法制部発表 ～知財紛争を含む海外調査研究事業～
17時00分～17時30分	クロージングリマークス

[3日目] 11月1日(水) 8時30分受付開始

9時30分～9時40分	基調講演 特許庁長官
9時40分～10時30分	講演～アジアにおけるビジネスと知財紛争～ (経団連 堤和彦企画部会長/渡部俊也東京大学副学長)
10時45分～12時15分	特許の進歩性判断に関するケース・スタディ～審判実務者研究会より～ (日本, 中国, 韓国)
13時00分～14時30分	商標の類否判断に関するケース・スタディ～審判実務者研究会より～ (日本, 中国, 韓国, シンガポール)
15時00分～16時30分	討論～アセアンにおける知財紛争処理～ (日本, インドネシア, カンボジア, タイ, フィリピン, ブルネイ, ベトナム, マレーシア, ミャンマー, ラオス)
16時30分～16時50分	閉会挨拶(知財高裁, 法務省, 特許庁, 日弁連)

各国の裁判官,
弁護士が登壇予定

参加国一覧 (13か国)



日本, 中華人民共和国, 大韓民国, インドネシア共和国, カンボジア王国

シンガポール共和国, タイ王国, フィリピン共和国, ブルネイ・ダルサラーム国

ベトナム社会主義共和国, マレーシア, ミャンマー連邦共和国, ラオス人民民主共和国

